

ワイズ・インシュアランス、ネット上の保険商品販売を本格開始 ～ Yahoo! JAPANのユーザーに対し、保険購入の場を提供 ～

2004年10月6日

エーオンリスクサービスジャパン株式会社

ワイズ・インシュアランス株式会社

ヤフー株式会社

ワイズ・インシュアランス、ネット上の保険商品販売を本格開始

～ Yahoo! JAPANのユーザーに対し、保険購入の場を提供 ～

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：井上雅博、以下Yahoo! JAPAN）とエーオンリスクサービスジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、CEO：G. Randall和田、以下 エーオン）の子会社であるワイズ・インシュアランス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：Wayne L. Schnapp（ウェイン・エル・シュナップ）、以下 ワイズ・インシュアランス）は本日、Yahoo! JAPANの金融総合情報サイト「Yahoo!ファイナンス」内の「保険センター」などと連携し、保険商品を販売するサイト（<https://www.ys-insurance.co.jp/>）を開設しました。

ワイズ・インシュアランスは、インターネット保険代理店として、サイト上で各種保険商品の紹介、申込書及び資料請求の受付、オンラインでの契約締結などの総合的なサービスを展開します。お客様は、「Yahoo!ファイナンス」内の「保険センター」や、「Yahoo!スポーツ」の「ゴルフ」コーナーなどから、販売サイトに入ることができます。今後、ワイズ・インシュアランスはオンライン保険代理店ならではのユニークなサービス形態を確立し、質・量ともに最高水準の保険商品を提供する業界のリーディングカンパニーを目指します。

ワイズ・インシュアランスの代表取締役であるウェイン・エル・シュナップは、次のようにコメントしています。「商品の提供や様々なアドバイスを下さった保険会社のご支援に感謝しています。当初は、自動車保険、がん保険、医療保険、海外旅行保険、ゴルフ保険、バイク保険を販売します。また、あいおい損害保険株式会社、アメリカンファミリー生命保険会社、アメリカンホーム保険会社、アリコジャパン、エース損害保険株式会社、ジェイアイ傷害火災保険株式会

社、セコム損害保険株式会社、株式会社損害保険ジャパン、チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー、東京海上日動火災保険株式会社、日本興亜損害保険株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、三井ダイレクト損害保険株式会社等の主要な保険会社と代理店委託契約を締結しています。ワイズ・インシュアランスは今後も随時、商品を追加投入し、お客様に、快適で安心して保険を購入できる場を提供していきます。」

また、ワイズ・インシュアランスは、本格的な保険商品の販売に先立ち、英国規格協会が発行した情報セキュリティマネジメントシステム（Information Security Management Systems、以下 ISMS）の国際規格である「BS7799-2：2002」、日本国内規格である「ISMS認証基準（Ver.2.0）」の認証を取得し、お客様の個人情報については細心の注意を払って管理していきます。

【ワイズ・インシュアランス株式会社】

社名 : ワイズ・インシュアランス株式会社
資本金 : 3000万円
出資比率 : ヤフー株式会社 60%
エーオンリスクサービスジャパン株式会社 40%
本籍 : 東京都港区六本木6-10-1
役員 : Wayne L. Schnapp（ウェイン・エル・シュナップ）＜代表取締役＞
G. Randall Wada（ジー・ランダル・和田）
井上 雅博
喜多埜 裕明
宮坂 学
須江 澄夫（監査役）

【エーオン リスク サービス ジャパン株式会社】 <https://www.aon.com/japan>

エーオン リスク サービス ジャパン株式会社は、米国シカゴに本社を置くエーオン コーポレーションの日本法人です。エーオン コーポレーションは、保険仲介・コンサルティング業等を行うグループ会社を保有する持株会社です。エーオン コーポレーションは、Fortune500にランクされており、世界125を超える国々で約52,000人の従業員および600の事業所を有し、2003年度の総収入は98億USドル（1兆39億円）でした。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3807万人のユニークカスタマー数※と、1日9億2000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2004年8月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率84.1%、職場からの視聴率90.1%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4508万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。